



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月28日

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

上場取引所 東

コード番号 9962 URL <https://www.misumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 大野 龍隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 CFO (氏名) 男澤 一郎

TEL 03-5805-7401

四半期報告書提出予定日 2019年11月5日

配当支払開始予定日

2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (機関投資家向け資料)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	157,133	△5.7	11,737	△26.2	11,566	△27.6	8,510	△26.5
2019年3月期第2四半期	166,668	9.3	15,896	△15.9	15,970	△14.3	11,573	△11.2

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 2,910百万円 (△78.4%) 2019年3月期第2四半期 13,461百万円 (△12.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	30.00	29.91
2019年3月期第2四半期	40.84	40.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	253,229	205,575	80.3
2019年3月期	252,393	205,424	80.6

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 203,376百万円 2019年3月期 203,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.21	—	10.99	21.20
2020年3月期	—	7.51	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	10.22	17.73

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	326,500	△1.6	27,700	△13.1	27,300	△14.2	20,100	△16.4	70.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	283,791,397 株	2019年3月期	283,756,497 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	129,616 株	2019年3月期	129,626 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	283,648,617 株	2019年3月期2Q	283,356,707 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化に伴い中国などで製造業の設備投資意欲の減退が続いていることに加え、主要国における自動車関連の需要減少などにより一層減速しました。また、日本においても輸出環境が弱含み製造業全般が低迷し、生産用機械、自動車関連分野に影響が見られました。

こうした環境の中、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしながら、これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の非効率を解消することで世界の製造業に貢献しています。当第2四半期においては、世界で進化する「デジタルものづくり」に向けた事業モデルの革新において、テーマを厳選しつつ取り組みました。基幹システムのクラウド化などによってIT基盤を強化し、最適調達を目的とした現地生産・現地調達を推進し、国内外で物流拠点を拡張するなど、グローバル確実短納期体制の強化に努めました。しかしながら売上高、利益ともに製造業の設備投資需要低迷が継続したことにより、前年比減少となりました。

この結果、連結売上高は1,571億3千3百万円（前年同期比5.7%減）となりました。利益面につきましては、売上減による収益の減少、および持続成長に不可欠な先行投資を厳選しつつも継続したことなどにより、営業利益は117億3千7百万円（前年同期比26.2%減）、経常利益は115億6千6百万円（前年同期比27.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は85億1千万円（前年同期比26.5%減）となりました。

・報告セグメントの業績

①FA事業

FA事業は、前年同期の大口受注による反動に加え、米州を除く主要地域の設備投資需要低迷が続いたことにより、売上高は498億3千6百万円（前年同期比11.1%減）、営業利益については、販売減少の影響、および事業基盤強化に向けた先行投資を厳選して継続したことにより、62億4千2百万円（前年同期比36.2%減）となりました。

②金型部品事業

金型部品事業は、東南アジアにおける販売活動が総じて堅調だったものの、中国など主要国での自動車関連の市況悪化により、売上高は372億5千7百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益については、販売減少の影響などにより、24億9千8百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

③VONA事業

VONA事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた生産設備関連部品、製造副資材、MRO（消耗品）等を販売するミスミグループの流通事業です。事業成長を支える品揃え拡大は今期も継続し、当第2四半期時点でグローバルでの取扱品目数は2,940万点に達しました。こうした取り組みや積極的な販売拡大施策により、東南アジアや米州では売上が伸長したものの中国と日本の減速を補えず、売上高は700億3千8百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益については、収益改善施策の効果が現れたものの売上の減少や確実短納期強化に向けた投資を厳選して継続したことにより、29億9千5百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ8億3千5百万円増加し、2,532億2千9百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が63億2千4百万円減少した一方、有形固定資産が73億8千4百万円増加したことによるものです。なお、第1四半期連結会計期間より一部の在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を適用しており、有形固定資産のその他（純額）が51億8千1百万円増加しております。

総負債は前連結会計年度末に比べ6億8千5百万円増加し、476億5千3百万円となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金や未払金の減少などにより流動負債が38億3千3百万円減少した一方、固定負債が45億1千8百万円増加したことによるものです。なお、第1四半期連結会計期間より一部の在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を適用しており、流動負債のその他が14億2千万円、固定負債のその他が37億5千2百万円増加しております。

純資産は前連結会計年度末に比べ1億5千万円増加し、2,055億7千5百万円となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が55億9千万円減少した一方、利益剰余金の増加により株主資本が54億4千6百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の80.6%から80.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ73億2千3百万円増加し、490億7千6百万円となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、133億6千6百万円の純収入となりました（前年同期は23億6百万円の純収入）。この主な内訳は、税金等調整前四半期純利益が115億6千6百万円、減価償却費が61億7百万円、賞与引当金の減少額が4億4千2百万円、売上債権の減少額が51億1千8百万円、たな卸資産の増加額が36億4千4百万円、仕入債務の減少額が13億2千4百万円、未払金の減少額が11億4千4百万円、法人税等の支払額が32億1百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億8千7百万円の純支出となりました（前年同期は88億1千5百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が91億9百万円、定期預金の預入による支出が11億6千3百万円、定期預金の払戻による収入が99億1千8百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、38億1千8百万円の純支出となりました（前年同期は31億6百万円の純支出）。この主な内訳は、配当金の支払額が31億1千7百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の結果及び業績動向を受けて、2019年5月9日公表の前回予想時点から、2020年3月期通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

[2020年3月期 通期 (2019年4月1日～2020年3月31日) 連結業績予想]

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
今回修正予想	326,500	27,700	27,300	20,100	70.86
前回発表予想	355,000	35,400	35,200	25,900	91.32

配当予想につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,684	49,207
受取手形及び売掛金	67,252	60,351
商品及び製品	42,795	45,253
仕掛品	2,372	2,583
原材料及び貯蔵品	6,564	6,071
その他	6,155	6,042
貸倒引当金	△205	△212
流動資産合計	175,620	169,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,560	11,219
機械装置及び運搬具(純額)	14,018	15,887
土地	3,758	3,754
その他(純額)	9,298	14,160
有形固定資産合計	37,637	45,021
無形固定資産		
ソフトウェア	22,186	22,293
その他	7,475	6,900
無形固定資産合計	29,661	29,193
投資その他の資産		
投資有価証券	6	6
その他	9,654	9,896
貸倒引当金	△186	△185
投資その他の資産合計	9,474	9,717
固定資産合計	76,772	83,932
資産合計	252,393	253,229

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,218	16,492
未払金	10,150	7,865
未払法人税等	2,774	2,873
賞与引当金	2,549	2,045
役員賞与引当金	35	17
その他	5,791	6,392
流動負債合計	39,520	35,686
固定負債		
退職給付に係る負債	5,425	5,802
その他	2,022	6,164
固定負債合計	7,448	11,967
負債合計	46,968	47,653
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,023	13,045
資本剰余金	23,378	23,401
利益剰余金	166,060	171,462
自己株式	△78	△78
株主資本合計	202,384	207,831
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,211	△4,384
退職給付に係る調整累計額	△75	△71
その他の包括利益累計額合計	1,135	△4,455
新株予約権	1,331	1,648
非支配株主持分	572	550
純資産合計	205,424	205,575
負債純資産合計	252,393	253,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	166,668	157,133
売上原価	95,775	90,513
売上総利益	70,892	66,619
販売費及び一般管理費	54,996	54,882
営業利益	15,896	11,737
営業外収益		
受取利息	118	135
保険返戻金	143	—
雑収入	176	184
営業外収益合計	437	320
営業外費用		
売上割引	44	37
為替差損	244	328
雑損失	74	124
営業外費用合計	363	490
経常利益	15,970	11,566
税金等調整前四半期純利益	15,970	11,566
法人税等	4,355	3,027
四半期純利益	11,615	8,538
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,573	8,510

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	11,615	8,538
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,848	△5,625
退職給付に係る調整額	7	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△6
その他の包括利益合計	1,846	△5,627
四半期包括利益	13,461	2,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,460	2,919
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,970	11,566
減価償却費	4,223	6,107
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	319	387
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,378	△442
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△229	△17
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19	20
受取利息及び受取配当金	△118	△141
支払利息	0	50
株式報酬費用	286	361
為替差損益(△は益)	93	△58
持分法による投資損益(△は益)	△27	△31
保険返戻金	△143	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,325	5,118
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,158	△3,644
未収消費税等の増減額(△は増加)	△255	△374
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,483	△1,324
未払金の増減額(△は減少)	△3,207	△1,144
その他の資産の増減額(△は増加)	△655	143
その他の負債の増減額(△は減少)	△303	△113
小計	7,589	16,464
利息及び配当金の受取額	205	149
利息の支払額	△0	△50
保険金の受取額	143	—
法人税等の還付額	190	4
法人税等の支払額	△5,821	△3,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,306	13,366
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△10,699	△9,109
固定資産の売却による収入	42	139
定期預金の預入による支出	△27,359	△1,163
定期預金の払戻による収入	29,809	9,918
敷金及び保証金の差入による支出	△959	△246
敷金及び保証金の回収による収入	295	106
その他	55	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,815	△287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	33	45
配当金の支払額	△3,139	△3,117
リース債務の返済による支出	—	△746
その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,106	△3,818
現金及び現金同等物に係る換算差額	445	△1,936
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,169	7,323
現金及び現金同等物の期首残高	51,713	41,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,544	49,076

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債として認識することといたしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

その結果、当該会計基準の適用に伴い、有形固定資産の「その他(純額)」が51億8千1百万円、流動負債の「その他」が14億2千万円、固定負債の「その他」が37億5千2百万円増加しております。

なお、当会計基準の適用が当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品 事業	VONA 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	56,068	38,494	72,105	166,668	—	166,668
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	56,068	38,494	72,105	166,668	—	166,668
セグメント利益	9,791	3,231	3,117	16,140	△243	15,896
のれん等償却前セグメント利益※	9,791	3,537	3,117	16,446	△243	16,202

※(参考情報)

Dayton Lamina Corporation買取にかかるその他無形固定資産の償却前営業利益

2. 報告セグメントの合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	16,140
調整額	△243
四半期連結損益計算書の営業利益	15,896

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品 事業	VONA 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,836	37,257	70,038	157,133	—	157,133
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	49,836	37,257	70,038	157,133	—	157,133
セグメント利益	6,242	2,498	2,995	11,737	—	11,737
のれん等償却前セグメント利益※	6,242	2,801	2,995	12,040	—	12,040

※(参考情報)

Dayton Lamina Corporation買取にかかるその他無形固定資産の償却前営業利益

2. 報告セグメントの合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

(補足情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
85,461	30,933	25,409	13,496	8,633	2,734	166,668

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
12,534	7,725	7,670	2,826	3,012	33,768

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
83,088	26,840	22,274	13,946	8,143	2,840	157,133

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
16,669	8,088	8,059	4,024	8,179	45,021